第77号（第100条関係）

準空気銃製造等届出書

銃砲刀剣類所持等取締法第21条の３第１項第４号の規定により、準空気銃の製造／輸出の事業を次のとおり届け出ます。

年　　月　　日

公安委員会殿

届出人　氏　名　　㊞

主たる事務所の名称、所在地及び電話番号	
事業場の名称、所在地及び電話番号	
責任者の氏名、住所及び電話番号	

譲渡先又は輸出先	準空気銃の月間予定製造／輸出数
使用人	人（別紙のとおり）

備考　１　届出人は、一の都道府県公安委員会に対して同時に二以上の事業場について届出書を提出する場合にあつては、事業場ごとに届出書を提出すること。
２　届出人の住所及び氏名は、届出人が法人の場合にあつては、その法人の主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記載すること。［削る。］
３　主たる事務所の名称、所在地及び電話番号欄には、届出人が法人の場合にあつては、その法人の名称、主たる事務所の所在地及び電話番号を記載すること。
４　責任者の氏名、住所及び電話番号欄には、事業場の責任者の氏名、住所及び電話番号を記載すること。
５　譲渡先又は輸出先欄には、譲渡先の行政庁名又は輸出先の国名を記載すること。
６　準空気銃の月間予定製造数又は輸出数欄には、譲渡先又は輸出先ごとに月間予定製造数又は輸出数を記載し、月間予定製造数又は輸出数が月により著しく異なる場合にあつては、その旨を記載すること。
７　不用の文字は、横線で消すこと。
８　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

（裏）

許可番号		銃の種類	
許可年月日		許可に係る用途	
使用実績	有　・　無		
	年月日		
	場所		
	用途		
	状況		
備考			

許可番号		銃の種類	
許可年月日		許可に係る用途	
使用実績	有　・　無		
	年月日		
	場所		
	用途		
	状況		
備考			

備考　［削る。］
１　直前３年間の使用実績がある場合は、直前３年間の使用実績のうち最近のものから順次記載し、使用実績がない場合は備考欄に理由を記入すること。
なお、状況欄には、消費弾数、同行者の氏名その他必要な事項を記載すること。
２　備考欄には、上記のほか添付書類名その他必要な事項を記載すること。
３　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

第77号（第100条関係）

準空気銃製造等届出書

銃砲刀剣類所持等取締法第21条の３第１項第４号の規定により、準空気銃の製造／輸出の事業を次のとおり届け出ます。

年　　月　　日

公安委員会殿

届出人　氏　名　　㊞

主たる事務所の名称、所在地及び電話番号	
事業場の名称、所在地及び電話番号	
責任者の氏名、住所及び電話番号	

譲渡先又は輸出先	準空気銃の月間予定製造／輸出数
使用人	人（別紙のとおり）

備考　１　届出人は、一の都道府県公安委員会に対して同時に二以上の事業場について届出書を提出する場合にあつては、事業場ごとに届出書を提出すること。
２　届出人の住所及び氏名は、届出人が法人の場合にあつては、その法人の主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記載すること。
３　届出人は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
４　主たる事務所の名称、所在地及び電話番号欄には、届出人が法人の場合にあつては、その法人の名称、主たる事務所の所在地及び電話番号を記載すること。
５　責任者の氏名、住所及び電話番号欄には、事業場の責任者の氏名、住所及び電話番号を記載すること。
６　譲渡先又は輸出先欄には、譲渡先の行政庁名又は輸出先の国名を記載すること。
７　準空気銃の月間予定製造数又は輸出数欄には、譲渡先又は輸出先ごとに月間予定製造数又は輸出数を記載し、月間予定製造数又は輸出数が月により著しく異なる場合にあつては、その旨を記載すること。
８　不用の文字は、横線で消すこと。
９　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

（裏）

許可番号		銃の種類	
許可年月日		許可に係る用途	
使用実績	有　・　無		
	年月日		
	場所		
	用途		
	状況		
備考			

許可番号		銃の種類	
許可年月日		許可に係る用途	
使用実績	有　・　無		
	年月日		
	場所		
	用途		
	状況		
備考			

備考　１　報告者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
２　直前３年間の使用実績がある場合は、直前３年間の使用実績のうち最近のものから順次記載し、使用実績がない場合は備考欄に理由を記入すること。
なお、状況欄には、消費弾数、同行者の氏名その他必要な事項を記載すること。
３　備考欄には、上記のほか添付書類名その他必要な事項を記載すること。
４　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。